

郡山地域テクノポリスは、あたかも航海の指針となる南十字星（サザンクロス）のように「21世紀に花開く東北の時代」を先導する地域となることをめざします。

●編集発行 財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会

〒963-0101 福島県郡山市安積町日出山字北千保19番8 ビッグバレットふくしま3階 ☎(024)947-4400 FAX(024)947-4475

■ホームページのアドレス <http://www.techno-media.net6.or.jp>

■Eメール [テクノ] [techno@nm.net6.or.jp](mailto:techno@nm.net6.or.jp) [ニューコム] [info@nm.net6.or.jp](mailto:info@nm.net6.or.jp)



## Techno Topics

「郡山テクノポリス地域戦略的  
アライアンス形成会議」  
が動き出しました!!

アライアンスとは「企業連合」を意味する言葉です。

特定地域の企業（主に製造業）が連携を強めることにより、研究開発能力や受注能力を高めたり、あるいは国等の産業施策に臨機応変に対応できる受け皿を創ることを目的とするものです。

近年、「アライアンス」は地域経済の活性化に有効な施策として注目されており、全国的にみても、東大阪、花巻、北土地、山形、米沢地区、大田区などでは、すでに実績（効果）を挙げています。

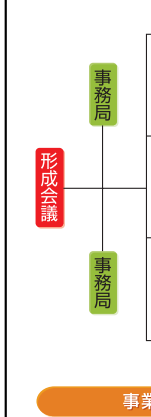
「郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議」は、東北有数の製造業集積を誇る郡山地域の企業を集結し、これから厳しくなる一方である地域間競争を勝ち抜いていくために、戦略的な取り組みを行っていくことを目的として組織されたもので、具体的には、

○会員企業の技術連携を図り、高度技術や複合技術が必要とする難度の高い特注品・試作品・完成品等を含む受注の確保を目指す。

○会員企業の技術連携を図り、新製品・新商品の開発、新事業の創出を図ると共に販売戦略など成果実現を目指す。

○国・県をはじめ公的機関の産業支援施策の受け皿を構築する。

○地域・アライアンス会議の知名度アップを図る。



の4点を事業目標に掲げ、その実現のため事業を展開していく予定です。

去る5月6日には、委員として「アライアンス形成会議」の運営に御尽力いただいた各委員の皆様にお集まりいただき、第1回の「代議員総会」が開催されました。

総会に先立ち、大高善兵衛テクノポリス理事長が委員一人ひとりに委嘱状を交付し、委員の活躍に期待する旨のあいさつを行いました。

総会では、会則や予算、役員（会長・副会長）の選出、監査就任の報告など、「アライアンス形成会議」の運営について幅広く協議しました。

なお、この日委嘱された委員、委員の互選により選出された役員及び総会で報告された監査に就任されたのは次の皆様です。

- 会長 先崎 一郎 (東エレクトロニクス社長)
- 副会長 高木茂保 (エタケー工業取締役)
- 副会長 石川宏幸 (エタケー工業取締役)
- 委員 内藤清吉 (エタケー工業)
- 委員 桑原久男 (有限システム)
- 委員 鈴木和隆 (フルテックシステム)
- 委員 谷島 昇 (株式会社)
- 委員 水戸哲夫 (株式会社)
- 監査 吉妻精徳 (日ノ出工業)
- 監査 高橋健一 (東北プラントサービス)



また、5月26日には、「設立記念交流会」が、ホテルハマツに会場、来賓等80名を集めて開催されました。会では、まず最初にテクノポリス事務局長が設立に至るまでの経緯が説明された後、大高理事長と先崎会長が挨拶し、続いて、来賓を代表して東北経済産業局産業部

製造産業課長の佐々木孝一氏、福島県商工労働部長の丹野 男氏並びに日本大学工学部学部長の小野沢元久氏から祝辞を頂戴しました。

第2部では、「アライアンス形成会議」の客員アドバイザーである、東北大学大学院工学研究科教授の長平彰夫氏が講師となり、「挑戦する地域への期待」戦略的アライアンスの成功のために」と題して講演を行いました。

講演の中で、長平氏は、「アライアンスの成功のためには、共同活動の範囲を明確化すること、意志決定システムを明確にすること、コミュニケーションと紛争解決能力を高めること」が重要であるとお話しされ、さらに「提携担当マネージャーのマネジメント力がプロジェクト成否の鍵になる。」とお話しされました。

第3部の交流会では、自由な雰囲気の中で会員交流が図られ、客員アドバイザーである佐々木康三氏や、ネットの佐々木 一郎氏や住友商事東北㈱取締役の富岡隆志氏の周囲に会員の輪ができていました。



これからも、「アライアンス形成会議」では、事業目的達成のため様々な取り組みを展開して参ります。

理事会、評議員会が開催されました。  
平成一四年度事業報告、決算を承認

今年度第一回の評議員会は五月一日(金)、第二回の理事会は五月三日(金)、ともにビッグバレットふくしまで開催されました。

事業報告では、重点分野の交流会や研究会、研究開発助成事業や起業化助成事業等の実施状況の説明、戦略的アライアンス形成会議設立に向けた検討会や郡山型エンクベーション整備検討会についての報告がなされました。特に一四年度は県や県産業振興センターからの委託事業としてIT産業の担い手となるナレッジワーカーを育成するための「IT産業リトレーニング研修事業」、ユババルdezainを取り入れたものづくりの普及のための研究会開催、中小製造業が経営戦略をいかに策定するかについてのテキスト作成等を行いました。また、マルチメディア振興センターと県から補助の補助事業としてインターネットで配信できる動画作成の研修事業を開催したことなど、他の機関や団体からの委託事業や補助事業が増えたことが特徴的でした。

決算では、委託事業や補助事業が昨年比約二五〇〇万円増えたことから、収入が総額で一億五三七八万円余支



▲5月23日に開催された理事会

- 理事 小山 紀男氏
- 理事 宮野 壮太郎氏
- 監事 佐藤 潤吉氏
- 理事 蓮佛 宗宏氏

### 平成15年度「郡山地域ニューメディア・コミュニケーション事業推進協議会」総会開催

4月25日(金)、ビッグパレットふくしまにおいて、委員20名が出席して、平成15年度定例総会が開催されました。

はじめに、大高会長から電子自治体構想の進む中で行政と住民との情報意識のギャップをどう埋めてゆくかが今後の大きな課題ではあるが、より一層、地域経済の活性化や産業情報ネットワーク等の高度情報化を支援していきたいとの挨拶があり、その後、人事異動等に伴う委員の選任が行われ、新たに6名の委員を選任しました。

議事では、平成14年度の事業報告、決算報告のほか、平成15年度の事業として、郡山地域テクノポリス推進機構と連携して情報通信企業の資質向上と新事業の創出、並びに幅広い産業支援のための「IT交流プラザ」を柱とした産学官交流事業の一層の充実、一般住民のITリテラシー向上や高度情報化に対応できる人材育成、パソコンインストラクターの資質向上、IT活用研究会事業に取り組むことなどを決めました。

主な事業は、次のとおりです。



#### 「IT交流プラザ」事業

IT活用や技術動向などをテーマとした講演会、セミナーを年4回開催するとともに、300名の会員登録を目指す。(登録会員213名/159社)

#### 「情報化人材育成・研修事業」

多様なニーズに対応したIT研修会を開催します。

- ・一般住民向け
- ・ワーカー・エグゼクティブ
- ・企業向け

検定取得、パワーポイント・ホームページ・ネットワーク管理者コース他

#### 「情報産業支援事業」

情報産業を支援するため、IT講習会への講師派遣、セミナーの開催、情報提供などを積極的に行います。

#### 「IT講習会への講師派遣」

○メールマガジンの発行(月2回)

○電子自治体セミナーの開催

#### 「IT活用研究会事業」

IT活用研究グループを設置して、IT活用に関するテーマの調査、研究等を行います。

#### 「新事業探索フレンス・トレーニング」の開催

○ホームページコンテストの開催

○ホームページコンテストの開催

新任の委員は、次のとおりです。

- ・渡辺 篤(東日本電信電話郡山支店長)
- ・丹治 惣兵衛(福島県商工労働部産業創出グループ参事)
- ・鈴木 征夫(郡山市企画部長)
- ・円谷 光行(鏡石町参事兼総務課長)
- ・伊藤 次男(石川町産業振興課長)
- ・佐藤 潤吉(郡山市商工労働部部長)

### 「工場見学会」を行いました。

技術者交流プラザの主催による「工場見学会」が開催されました。

今回は、4月16日に榑吉城光科学、翌17日に笠原工業(榑吉工場)を視察しました。

榑吉城光科学視察には11名、笠原工業(榑吉工場)視察には9名の方々に参加いただきました。

榑吉城光科学は、テクノ圏域内の企業の中でも、いち早く中国への工場建設を実施するなど、その先見性に高い評価を得ている企業です。

ここでは、グリーンさと細心の注意が求められる光学基板ガラス等の製造工程を見学しました。

研究開発に熱心な事業所として知られる笠原工業(榑吉工場)では、発泡スチロール製品の製造工程を見学しました。何台もの成形機が様々な大きさのスチロール製品を生産する工程は圧巻でした。

参加者からは、「時代の流れを読み、その時のニーズに合った製品を生産することの重要性について改めて気づかされた。今後の我が社の工場運営において参考にしていきたい。」との感想が述べられました。

### 「須賀川方部アドホック研究会」 「炭のかがく」について

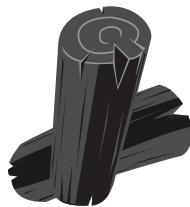
5月例会が5月21日行われ、同研究会アドバイザーで、日本大学工学部テクノポリス技術サポートオフィスN.U.アドバイザーの柳沼力夫氏に「炭のかがく」というテーマで講演をいただきました。

「炭の需要は大きく落ち込んだが、浄水効果が見直され最近増えつつある。豆腐のおからなどでも炭ができる。」など炭を巡る最近の話題から、「炭は再生可能で膨大な量があるため、貯蔵性、代替性に富むバイオマス的一种であり、今後環境問題を解決してくれる有効な資源である。」しかし、まだまだ未解明な部分が多く、今後有用成分等の解明が進めば、工業製

品として大きな可能性を秘めている資源である。」と炭の利用についてまで話がありました。

現在は、炭からでるガスを生かせないか研究中とのことです。

長沼町の藤沼湖畔には炭焼き実験釜があるということで、講演後の懇親会の席では、会員からぜひ視察に訪れたいとの声があり大変好評でした。



### 郡山型インキュベータ 整備検討委員会

製造業などを対象とする研究開発型新事業創出に向けて経済産業省の産業クラスター構想や文部科学省の知的クラスター構想などの施策が展開されるいま。また、日本大学工学部には次世代工学技術研究センターや環境保全・共生共同研究センターが開設されるなど、周辺環境整備は着実に進んでいる現状にあります。

そこで、圏域内企業を見てみると、自社独自では開発に取り組めない企業(技術・開発用施設・人・時間等を保有していない)が大多数の状況にあるものと思えます。

このような現状をとらえ、圏域内企業の活性化を図る点から、当財団では、「郡山型インキュベータ整備検討委員会」を設置し、「テクノポリス圏域内に最もふさわしいインキュベータ施設・機能とは」について調査・研究し、福島県が調査研究しているインキュベータ整備運営等に関する企画調査委員会に、本委員会の



議論を反映させると共に、その実現を目指すことを目的に平成15年2月10日、25日、3月10日と都合3回の委員会を開催し、次の機能を持つ「郡山型インキュベータ」を圏域内に整備する必要があるとの結論に至りました。

#### A. 試作センター(インキュベートルーム含む)

設計、プロトタイプの実験・検証ができる工作機械設備を備えた施設

#### I. 人材バンク

試作に欠かせない「加工技能者、設計技術者」が適時に提供できるシステム

#### U. 研究開発支援機能

大学、研究機関等からの先端技術・専門技術・各種情報などが臨機応変に開発企業に提供できる支援機能ネットワーク構築含む

なお、この整備検討については、実現に向けて今後も引き続き行っていきます。

### テクノ君レポート



須賀川テクニカルリサーチガーデンを訪ねて  
「今回は須賀川市にあるテクニカルリサーチガーデンを訪ね、須賀川市商工観光課の村上さんに話を聞いてみました。」

テクノ君 ここは平成13年に開催された「うつくしま未来博」の会場だったそうだが、村上さん そうです。現在は福島空港の波及効果を活かした工業集積を図るため、「職・住・遊・学」の各機能を備えた複合都市を目指し、企業用地と住宅地として分譲を進めています。

テクノ君 この場所の魅力はどんなところですか。

村上さん 福島空港をはじめ東北自動車道、東北新幹線など、高速交通網が整備され、恵まれた自然環境と堅固な地盤など優れた立地条件を有しています。

テクノ君 ここは緑豊かで空気が本当においしいですね。

村上さん そうです。これは未来博に訪れた多くの方が実感されたと思います。

テクノ君 価格も大きな魅力ですね。

村上さん 企業用地は坪55,000円以内と全国平均の半分以下で提供いたします。

テクノ君 職住近接の恵まれた生活環境の下での生産活動は企業にとって大きなゆとりとなりますね。企業の方には、新しく事業所等を計画される際には、是非ご検討いただきたいですね。どうもありがとうございました。

#### ● 詳しいお問い合わせ先 ●

須賀川市商工観光課工業振興係 TEL:0248-75-1111内線(372)

# Techno Information

## ビジネスクリエーション東北2003 出展者募集中

個性的で独創性のある製品や技術、サービスなどを持つ企業が販路開拓の機会として製品等の展示やマッチング、プレゼンテーションを行う場、「ビジネスクリエーション東北2003」が開催されます。今年5回目を迎えるこの催しですが、昨年のアンケートでは、参加した企業や来場者から高い評価を得ていることがわかります。

### 昨年のアンケート結果

- ・160企業・団体が出展
- ・7300人の来場者
- ・商談等件数10912件
- ・出展者の82%が成果ありと回答
- ・来場者の54%は決定権のある役員・管理職
- ・来場者の88%が次回も来場を希望

ただ今、出展企業を募集しています。是非御出展下さい。

### 開催概要

- ◇期 日 11/14(金)～11/15(土)
- ◇会 場 ビッグパレットふくしま
- ◇出 展 料 一小間 四万円
- ◇出展申込み 福島県産業交流館 企画営業グループ  
Tel:024-947-8010 Fax:024-947-8020
- ◇申込み締切 7/31(木)

なお、開催の詳細な内容は <http://www.big-palette.jp/Pages/BCT2003> をご覧下さい。



### 「炭」の研究会「立ち上げ」

郡山地域テクノポリス推進機構は、この度「炭」の研究会「立ち上げ」の立ち上げに向けて、会員の募集を行います。「炭」の効用については諸説あり、新商品の開発まで発展させていければ、「炭」を原料とした商品も数多く出てきます。しかしながら、その効能等については謎の部分が多いことも事実です。参加を期待しています。

「研究会」の概要は次のとおりです。「炭」に興味をお持ちの方の参加を期待しています。

ただし、謎の部分が多いからこそ、魅力的な物質であること、否めないところ。

今立ち上げる研究会では、「炭」とは何か? について勉強することから始め、将来的には、「炭」に関連する「炭」の製・商品化の研究・必要に応じ分科会・プレナストームング研究会の研究期間...2ヶ月に1度の会合のペースで2年程度の継続 ※初回は七月下旬を予定

入会資格者...法人・個人を問わず「炭」に興味を持っている方「炭」を使った商品化を考えている方・現在「炭」に関するビジネスを展開している方・環境問題に関心のある方  
申し込み期限...7月15日(火)  
会費...無料です  
申込方法...テクノポリスまで問い合わせ下さい。  
研究会の活動内容(予定)  
[炭(木酢・竹酢含む)]の研究家等による勉強会・会員間の情報交換  
[炭焼きがま]築造と炭焼き体験  
[炭]の製・商品化の研究

### 「郡山地域 ホームレスリハビリ」開催に向け準備始まる

インターネット技術(Web技術)は日々進化し、行政サービス、研究、開発、社会福祉、ビジネス、エンターテインメントなどあらゆる分野、領域において、効果的な情報発信の道具として様々な利用されています。郡山地域においても、ブロードバンド環境の整備が進むに伴い、インターネットも急速に普及してきています。また、一部の分野、領域では有効活用されています。それに伴い、ホームレスのコンテツク充実やWeb作成技術の向上が求められている状況にあります。テクノポリス推進機構、ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会では、実行委員会を設けてWeb技術のスキルアップを図る目的で、「郡山地域ホームレスコンテツク」を開催いたします。郡山地域テクノポリス圏内でのインターネット利用の拡大やWeb技術の有効活用の良い機会になればと考えております。9月中旬頃にコンテツク開催の予定で、応募等の詳細は、近日中に決定し、ホームページ、メールマガジン等で今後、お知らせしていきます。

### 「ITスキル」

テクノニューコマでは、福島県から委託を受け、昨年度に引き続き、IT分野を対象に、実際に市場で生き抜けるナレッジワーカー(知識技能者)の養成を進める「IT産業リトレーニング事業」を実施いたします。今年度は国際標準スキルである「CompTIA」に準拠した内容で昨年同様日本大学工学部と連携をし、次の2コースを実施いたします。

①A+システム管理  
期間...全50時間  
日程...7月8日～7月31日の平日 夜間午後6時から9時まで  
会場...日本大学工学部  
内容...ハードウェア、ソフトウェア管理、周辺環境の対応能力(原因分析、問題切り分けなど)  
受講料金...テキスト代のみ14,000円程度

②Network+ネットワーク管理  
期間...全90時間  
日程...8月1日～9月17日の平日夜間午後6時から9時まで  
会場...日本大学工学部  
内容...LAN、WANTCP/IP、構築・管理・運用など  
受講料金...テキスト代のみ14,000円程度

NetWork+は、後期(日程未定の開催も予定)しております。詳しい講座内容とお申し込み方法については、テクノニューコマのホームページに掲載しておりますので、こちらをご覧ください。是非この機会に受講し、スキルアップに役立ててみてはいかがでしょうか。

### 「フルードウエス 多用途開発説明会」開催

次世代インターネットの接続技術の開発やブロードバンドのインフラが整備されることにより、個人が複数のコンピュータを扱うユビキタス社会実現に向けての製品、サービスの研究開発が活発化しています。その中で注目されているのがパソコンや携帯電話、PDAなどのデジタル機器を近距離無線で接続するためのワイヤレス通信技術「フルードウエス」です。「フルードウエス」とは、1998年にエリクソン、ノキア、IBM、インテル、東芝の5社により提唱された近距離無線通信規格の名称です。この規格の目標は異なるメーカーの多様な機器が相互に通信できるようにすることであり、その名称は世界史上初めてルウエーとデマークを統合したデマークのハイキング王、青歯王にちなんで名付けられたとのこと。 「フルードウエス」は10m四方の周辺機器をつなぐネットワークである。 ※PAN (Personal Area Network) の略。 自らの周囲にある機器をつなぐネットワーク。 なくネットワークである。 ※PANを構築する技術として優れています。 この技術を生かした多用途の開発を企画するため、6月4日ビッグパレットふくしまで「フルードウエス多用途開発説明会」が開催され、フルードウエスチーム長内田氏からフルードウエスの利用現状や開発の問題点などについて説明がありました。 内田氏は、「フルードウエスについて、広く開発が進んでいる各種ナビゲーション技術と連携させることにより、介護施設、障害施設での高付加価値化やオフィスや家庭内での生活サポートなど多用途にわたり開発の可能性が見出せる。」と活用策などについて話しました。 今後、数回の説明会を催し、研究会員を募集し、この近距離無線技術を活用した新しい事業の創出へ取り組んでいく予定です。 調査・研究を通じて開発可能分野を掘り起こし、郡山地域での特異技術として育てていく考えです。 ※PAN (Personal Area Network) の略。 自らの周囲にある機器をつなぐネットワーク。

### ニューコマちゃんのITワンポイント

このコーナーでは、素朴なITに関する疑問や、おもしろ話などを掲載していきます。

●ニューコマちゃん日記 6月2日 ファンクションキーの便利が使い方  
みなさんお元気ですか。なんと私の「ITワンポイント」のコーナーも3年目(7回目)に入りました。これも愛読してくれる皆様のおかげです!これからも頑張りますので皆さんよろしくね!  
さて今回は、皆さんがパソコンを操作する上で大切なキーボードの上段にある不思議な「F1」から「F12」のボタンについてお話します。これらは「ファンクションキー」と呼ばれるもので、大半のキーボードには備わっているのみなさん見たことがあるわよね。  
ファンクションとは「機能」や「働き」という意味をもっている。これらのボタンはWindowsやアプリケーションが独自に割り当てをするため、ソフトや環境によって同じキーでも役割が異なるの。例えば「F5」キーでも、インターネットエクスプローラ(IE)と文字入力IME使用時は機能が違って、IEでは閲覧中に押せばWebページを更新になり、IMEでは部首変換の画面が表示されるわ。このようにソフトによっては便利な機能が割り当てられる場合があるの。いろいろ試してみるといいかもしれないからね。実際に使ってみると自然と覚えるわよ。  
もう少し違った便利な使い方は、ユーザーによる設定が可能な事で、ファンクションキーの機能をユーザー自身で割り当てる事によって、「ショートカット」機能にすることもできるよ。  
設定すれば、プログラムやファイルがファンクションキーで開けるので、メーカー製のワンタッチボタンと同じような使い勝手になるからとても便利!  
気になる設定方法だけ、まずは機能を割り当てたいショートカットアイコンを右クリックして「プロパティ」を選択。プロパティ画面を開いたら、「ショートカットキー」の欄が真ん中ぐらいにあるからその欄にカーソルを合わせて、割り振りたいファンクションキーを押して表示されれば「OK」をクリック。これで設定完了!  
簡単だから、一度試してみてくださいね!  
その他には、電源投入時に「F2」キーを押すと※BIOS画面が呼び出せたり、「F8」キーではOSメニュー画面が表示されます。これらはあまり利用する機会がありませんが、パソコンのセットアップやトラブル時に利用するセーフモードで立ち上げたいときなどに必要になることがあります。マニュアルなどに載っていますので確認してみてくださいね。

★主なファンクションキーの機能★  
F1:ヘルプの表示  
F2:パソコン起動時に押すとBIOS画面になる  
F4:Altキーと同時に押すとソフトが終了する  
F11:エクスプローラなど使用時に全画面表示、または最小化  
F12:Office関連ソフト使用時は「名前が付けて保存」が開く

※BIOSパソコン上でごく基本的な入出力を行うプログラムで、ウィンドウズのパソコンは電源を入れるとまず最初にこのBIOSが起動して、フロッピーディスクやハードディスクの読み込みを行っている。

●身近でこんな事がありました。など、面白い話がありましたら事務局にお聞かせ下さい。  
郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会  
E-Mail info@nm.net6.or.jp



# Techno Information

## 戦略的アライアンス形成事業

### 今後の予定

アライアンス形成会議のこれからの事業の予定についてお知らせします。

#### ◆大阪地区視察

役員会では、7月3日～4日の日程で企業アライアンス活動の先進地域として多くの実績を挙げている大阪地区を視察します。インキペーション施設等を訪問すると共に、インキペーションメーカーや企業グループ代表の方々と懇談を通して企業連携の効果的な進め方を先進地域に学びます。

#### ◆東京都大田区視察

7月中旬、東京都大田区の産業支援機能の視察を行います。併せて「おた環境福祉展2003」を視察します。大田区は約6000の工場を持つ「モノづくりのまち」として知られています。ここでは最終製品を造る工場だけでなく、主に金属を素材として「削る」「磨く」形成

## 「03ふくしまユニバーサルデザインフェア」出展者募集

今年も、地域産業活性化を図るため、県内唯一のユニバーサルデザイン啓蒙イベントとして「03ふくしまユニバーサルデザインフェア」を開催いたします。

5回目を迎える今年のイベントは、「やさしさで包む、うつくしま」をメインテーマとして、全ての人々に対し、便利でやさしいユニバーサルデザインの商品・製品・システム等の展示会や環境配慮を取り入れた人々にやさしい生活や誰もが快適で幸せを実感できる街づくりの提案などを行い、また、県民が主役という参画の気持ちを持っていただけるような祭りつくりの主眼を置いていた内容を考え、おりに、来場者も出展者も楽しく胸躍る3日間に行いたいと思っております。

会期 9月19日(金)～21日(日) (3日間)  
(時間)AM10:00～PM5:00  
会場 ビッグパレットふくしま  
主催 福島県デザイン振興会  
協賛 (財)郡山地域テクノポリス推進機構  
郡山商工会議所  
出展ゾーン  
A. 産業ゾーン  
介護・福祉機器・食品・医療・健康機器・住宅・情報・家電製品・街づくり・行政・各種団体の活動など  
B. 教育ゾーン  
学生による作品の展示、学校紹介など  
C. 未来の創造ゾーン  
各種団体等が考えるユニバーサルデザインの提案  
D. ホビーカルチャーゾーン  
陶芸・手織み・パッチワーク・布作品・レーザーカットなど  
申込締切 7月11日(金)  
※詳しくは <http://www.techno-media.net6.or.jp> をご覧下さい。



昨年開催のユニバーサルデザインフェアの様子

する「メッキする」といったひとつの加工を専門に請け負う工場がほとんどで、そのため工場から工場へと加工を回して一つの製品を作り上げるという企業連携が特徴となっています。今回の視察では、工場での集積による高い技術力と企業連携について学びます。会員の方に視察のご案内をいたしますので、是非御参加ください。

#### ◆会員交流会

7月下旬、会員交流会を行います。アライアンスの成功のためには何より会員企業相互の理解を深め、連携を図っていくのが課題となります。そのため様々な情報交換と交流促進を図るために交流会を開催します。



経済産業省の産業支援施策を学ぶ研修会も併せて行います。会員企業の方々の参加をお願いします。

# Techno Salon



今回は企業の方々の技術相談に懇切丁寧に対応していたばかりの日本サポーターズ協会副会長佐藤光正先生と、前アトホック会長の三ツノボリ企画社長の藤島寿さんです。

## 環境を守るのは私たちの手

(有)三ツノボリ企画 代表取締役 藤島 寿



私たちは目的を達成するために、森林を伐採し、文化的な生活を営むために、石油エネルギーをふんだんに使用しています。地球温暖化による海水の上昇、局地的な豪雨による洪水、乱開発での崖崩れ災害を含め、人類に及ぼす環境が悪化しています。科学の進歩で、新しい物質による大気汚染、水質汚染、土壌汚染で人類を含め、地球の動植物の生命まで脅かしています。最近では、環境ビジネスがクロージングアップされており、リサイクル産業もその一つです。

膨大なエネルギーを使用し、逆に環境に負荷を与えている例が多いです。リサイクルに重要な作業に、分別の工程があります。数億円の機械より、数人の手の方が品質も良く、効率が良い分別方法があります。又、廃棄物にする前に、資源としてリサイクルしやすい製品造りが重要であり、私たちも研究開発に取り組みする必要があります。昨年、タイでゴルフをした時のタイカントリークラブでのエピソードです。

## 流れゆく「時」

日本大学工学部工学研究所 技術アドバイザー 佐藤 光正



平成11年に定年退職するまで、日本大学工学部機械工学科に40年あまり勤務した。専門分野は流体力学である。機械工学が、ミリ・ミクロン単位の世界であるのに、流れを扱うこの分野は、比較的大局的な視野で展開されるため、小さなスケールには必要としない。しかし、根幹とするところは、数学によって語られるので、理詰めた世界でもあった。さて、省みて40年、こんな世界に住んでいた為か、この頃は、ある面大雑把で、またある面理屈っぽい、変な自分に気付いている。郡山出身で私の研究室を出た長男坊卒業生が、親の希望で地元郡山の会社に就職したが、縁となつて、

郡山の工業界の方々と交流する多くの機会に恵まれた。この交流の中には、皆さんには少しは役に立つことではあったかも知れませんが、むしろ私の方が研究面などで大変お世話になり、とても有益であったと、心から感謝しているところである。「道路に噴射した水を再び収集する話が出来る」と申し上げた私に、偉い教授は一喝、覆水盆に帰らずと一蹴された。後年、この現象に対して、理論式を導き、水方式道路清掃機の開発に至ったが、販路を獲得する事が出来ず製品化の目論みは頓挫した。パートナー企業に対しては懇話に耐えない。大学の命をうけて、ヨーロッパの水事情の視察に出向いた。ドイツでピオトーブの話の聴き、

プレー中、キャディーからお菓子を頂きました。風で小さな包装紙が飛ばしませんでした。キャディーは、私には通じないタイ語と手振り、私に拾うようにいつまでも指示してきました。プレーが進行できないので、30メートル程先まで拾いに行かされました。私たち日本では見ても見ないふりの光景です。

日本の道路、特に交差点の手前にはゴミ(包装容器)がいっぱい。見てみないふりなのか、ドライバーに注意できません。資源を大切に、環境を守るのは私たちの手です。

水をエネルギーの視点からのみ考察していたことに、深く反省させるを得なかつた。「命と水」すなわち生態系の中の水として、水を考えるとき、全く別の世界が見えてきたのである。退職前年、学生を指導して、日本設計工学会の研究発表講演会で、演題「ピオトーブ水系の構成例」を発表させたところ、発表者は優秀賞を、私は学生優秀発表指導教員賞を受賞した。

今、私の関心事は、生態系を営めるような水系を生援する水槽である。水循環システムの開発と普及にある。構成例と経験は豊富に有るので、時間が許すかぎり、多種多様なシステムを製作し、かつ提供したいものと思っている。時は流れ、漸くにして、昔日の水遊びの世界に帰れるわけである。生態系の営みと思うと、胸はときめき明日への期待は尽きない。

## 職員の異動

企画課 鈴木 康夫  
この度、須賀川市より派遣をされました鈴木と申します。以前商工部門の仕事に携わり、たじろ仕事は大変な経験が、興味があります。業務の高度技術産業振興活性化計画の実施主体としての役割を深く感じ、広域の郡山地域の産業振興の推進に熱意を持って取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

情報技術課 伊藤 敬夫  
この度、情報技術課へ異動いたしました伊藤です。長年の経験を活かし、多くの皆様との情報交流の場を、積極的に活用して、どうぞよろしくお願いいたします。

新事業課アドバイザー 浅尾 勝利  
この度、4月1日付で(財)郡山地域テクノポリス推進機構の新事業アドバイザーに就任いたしました。今までの経験を生かし、地域の企業振興のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

須賀川市産業部 村上 正紀  
この度、須賀川市産業部へ異動いたしました村上と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

須賀川市産業部 須賀川市産業部 須賀川市産業部 須賀川市産業部

## 編集後記

今年、は、童謡詩人金子みすゞの生誕100年という事で、ブームだ、ブームだ、大正末期に登場し、若くしてこの世を去ったこの詩人の作品に「土」という詩がある。「つつん 打たれる土はよい鳥となつてよい麦を生むよ。朝から晩まで踏まれる土はよい路になつて車を通すよ。打たれぬ土は踏まれぬ土は踏まれぬ土が。いよいよそれは名のなき草の宿をすよ。」

一見、要らないと思われるものも、視点を変えれば、その価値が見えてくる、ということを教えてくれます。世の中、リストラで不用と思われ、ものを捨てない、生きている、残れない、という風潮です。日本の伝統的な技術も低賃金の中国の前に崩壊への道を進んでいなくと心配です。無駄を省くもの、大義名分もの、うたがひを切り捨てていなく、肝に銘じなければと思ひます。